



PDA 即興型英語ディベート岩手交流大会 2024

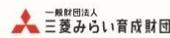
一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2024年12月1日（日）09:00-13:10

会場：オンライン（Zoom）

参加者：生徒22名（一関第一高校、盛岡第一高校、盛岡第四高校、盛岡大学附属高校）

ジャッジ：PDAスタッフ、PDA認定教育ジャッジ



公益財団法人
Tazaki財団

はじめに、盛岡第四高校の熱海先生より「ジャッジのコメントからいろいろなことを学んでください。他校の人との交流も楽しんでください。」とご挨拶いただきました。参加校の紹介では、POI（Point of Information: ディベート中の質疑応答）のポーズをしたり、意気込みを伝えたりするチームもありました。そしてやルールの確認、POIの練習のあと、早速ディベートが始まりました。



全員でPOIの練習

1ラウンド目の論題は、“**The school rules regarding hairstyles and makeup should be abolished.**（髪型や化粧に関する校則を廃止すべきだ。）”でした。話題のブラック校則に関する議論をはじめ、社会に出たときに必要なスキルの一つであり、学校生活でもそのスキルを磨く方が良い、表現の自由が重要だと説明する肯定側と、勉強に集中できなくなる危険性があると主張する否定側が活発に意見を交わしました。ディベートが終わると画面越しに握手を交わしたのち、修学旅行や普段のディベートの練習方法について話すなど交流も楽しみました。



POIにチャレンジ！ディベートのあとは交流を深めました（一関第一B VS 盛岡第四）



握手（盛岡第一 A VS 盛大附属）



握手（盛岡第一 B VS 一関第一 A）

続く 2 ラウンド目の論題は “**Japan should increase the number of immigrants. (日本は移民を増やすべきである。)**” でした。少子高齢化やそれに伴う労働力不足が解消されると話す肯定側に対し、否定側は移民を増やさなくても解決できる、むしろ雇用が奪われるのではないかなどデメリットを述べました。ディベート後はお互いのディベート経験や、学校の授業でのディベート実践、進路について話すテーブルもありました。



ディベート後は握手を交わして交流を楽しみます（一関第一 A VS 盛大附属）



握手（盛岡第一 A VS 一関第一 B）



握手（盛岡第四 VS 盛岡第一 B）

ジャッジの推薦によって選出された代表 6 名によるエキシビジョンディベートです。論題は、 “**High school students should aim to attend universities in English-speaking countries rather than universities in Japan. (高校生は、日本の大学よりも英語圏の大学に進学することを目指すべきだ。)**” でした。将来のキャリアのことまで考えて、英語力などを磨くことは重要だと主張する肯定側に対し、否定側はコストなどの面から日本の大学の方が良いと説明しました。見学者の挙手投票により僅差で否定側が勝ちました。



エキシビジョンディベートの様子

【表彰】

〈エキシビジョンディベータ賞〉

・PM	盛岡第一高校	_____さん
・LO	盛岡大学附属高校	_____さん
・MG	一関第一高校	_____さん
・MO	盛岡第一高校	_____さん
・LOR	一関第一高校	_____さん
・PMR	盛岡第四高校	_____さん



〈ベストディベータ賞〉 ★は2回選ばれた生徒

_____さん (盛四) ★	_____さん (盛附)
_____さん (関一A)	_____さん (盛附)
_____さん (関一A)	_____さん (盛一A)
_____さん (関一A)	_____さん (盛一A)
_____さん (関一B)	_____さん (盛一B)
_____さん (関一B)	_____さん (盛一B)



〈ベスト POI 賞〉 ★は 2 回選ばれた生徒

_____さん (関一 B) ★

_____さん (盛一 A) ★

_____さん (盛一 B) ★



〈チーム賞〉

1 位 一関第一高校 A チーム

2 位 一関第一高校 B チーム

3 位 盛岡第一高校 B チーム



1 位 一関第一 A



2 位 一関第一 B



3 位 盛岡第一 B

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・ジャッジがとても丁寧で、ありがたいお話がたくさんありました。（一関第一）
- ・半日の大会だったが、充実していて楽しかった。（一関第一）
- ・どの高校もレベルが高く、論題を深めることができました。（一関第一）
- ・色々な意見や論題について議論を深められた。（盛岡第一）
- ・POI が積極的な人が多くて自分ももっと頑張りたいと思った。（盛岡第一）
- ・仲間と協力してやり遂げることや様々な視点の意見を知ることができた。（盛岡第一）
- ・スピーチの中で相手の意見に即興で反論したり、重要性をしっかりとるのが難しかったです。そこを改善できるよう、練習をしたいと思います。（盛岡第四）
- ・刺激的でとても楽しかったです。もっと自分の英語力だけでなく思考力や表現力を磨きたいです。とても勉強になりました。ありがとうございました。（盛岡大学附属）
- ・今回参加してみて、即興で英語を話す力や相手にわかりやすく説明する力を身につけることができ、良い刺激を受けることができた。是非授業でも取り入れてみたい。（盛岡大学附属）
- ・まだまだ勉強中ですが、今日のディベートを通じて生徒がずいぶん成長したと感じました。（教員）
- ・いろんな学校にスポットライトが当たり、素晴らしい大会でした。（教員）